

謹んで新年の

お慶びを申し上げます。



議長 長直樹  
牧野直樹

市民の皆様には、日頃より議会へのご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年は年が明けてまもなくロシアによるウクライナ侵略が始まりました。今なおその状況は継続し、被害を受ける人々が日を追うごとに増えていく状況に胸が痛みます。こうした影響が世界規模の物価高騰に繋がり、皆様の生活に深く関わる事態となり、また、新型コロナウイルスの感染状況におきましても、一日の県内感染者数が更新されるなど、依然として猛威を振るっており、暗いニュースが続く昨今ではありますが、市議会としましては、皆さまの大切な生活を守り、健康に繋がりますよう、市政発展のために、これからも行政と連携を深め、日々研鑽に励んでまいります。

結びに、本年も議会に対し、さらなるご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が市民の皆様にとりまして幸せでありますよう、健やかな一年となりますよう、心からご祈念を申し上げます。

11月29日(火) ~ 12月21日(水)

塩尻市では  
こんなことが決まりました。

# 12月定例会

審査結果の一覧は15ページに掲載してあります。

概要は塩尻市議会ホームページで確認できます。



市長提出議案



議員提出議案



こんなことを  
審議し、決めました

市長提出

16件

議員提出

3件

請願

1件

陳情

2件

## 12月定例会

ピックアップ  
pick up

〔議案第5号〕

塩尻市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例

(総務産業常任委員会付託)

全会一致  
可決

「地方公務員法の一部を改正する法律」が令和5年4月1日から施行されることに伴い、必要な改正をするもの。

### ◆概要

主な改正内容は、定年を段階的に引き上げ65歳とすること、管理監督職の職員を60歳以後管理監督以外の職に異動させること、60歳に達してから定年前に退職した職員を短時間勤務で採用すること等。

### ◆委員会Q&A

Q 今後シニア職員が増加すること  
で、全体職員数が相当な数になると  
想定されるが、新規採用を減らして  
いくことにならないか。

A 全庁アンケートにより、今後定  
年延長を希望する職員を約5割とし  
て、定員593人内で運用できるも  
のと見込んでいる。新規採用につい  
ては、組織の新陳代謝を図るため、  
毎年15名程度、平準化して採用をし  
ていく予定である。

Q 管理監督職を降りて非管理監督  
職になると、上司だった者が部下に

なることも想定され、モチベーションの低下が危惧されるため、意識改革などの育成が必要と考えるが、どのように考えているか。

A 定年延長者については、これまで  
の知識や経験を生かせる非管理監督  
職のスタッフ職としてのポジションを  
用意していきたいと考えている。  
また、マインドチェンジや基礎的な  
事務スキルの取得などのリスクリン  
グ研修も実施していく予定である。

Q 定年延長により人件費の増額が  
見込まれるが、どのように考えてい  
るか。

A 定年延長や定年前再任用短時間  
を選択する職員が増える一方で、会  
計年度任用職員の削減を図っていく  
方針により、人件費全体の大幅な増  
額を抑制する予定であり、現段階で  
は、今後10年間で8千万円程度の増  
額を見込んでいる。